

みずほCustomer Desk Report 2019/06/25号(As of 2019/06/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	107.40
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	107.30	1.1383	122.15	1.2750	0.6947
SYD-NY High	107.53	1.1404	122.40	1.2766	0.6969
SYD-NY Low	107.25	1.1365	122.07	1.2708	0.6930
NY 5:00 PM	107.30	1.1398	122.29	1.2740	0.6963
NY DOW	26,727.54	8.41	日本2年債	-0.2300	1.00bp
NASDAQ	8,005.70	▲ 26.01	日本10年債	-0.1600	1.00bp
S&P	2,945.35	▲ 5.11	米国2年債	1.7334	▲ 3.64bp
日経平均	21,285.99	27.35	米国5年債	1.7467	▲ 4.97bp
TOPIX	1,547.74	1.84	米国10年債	2.0169	▲ 4.14bp
シカゴ日経先物	21,185	▲ 5	独10年債	-0.3080	▲ 2.25bp
ロンドンFT	7,416.69	9.19	英10年債	0.8150	▲ 2.70bp
DAX	12,274.57	▲ 65.35	豪10年債	1.2965	2.10bp
ハンセン指数	28,513.00	39.29	USDJPY 1M Vol	6.43	0.09%
上海総合	3,008.15	6.17	USDJPY 3M Vol	6.59	▲ 0.01%
NY金	1,418.20	18.10	USDJPY 6M Vol	6.76	▲ 0.06%
WTI	57.90	0.47	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	179.99	1.47	EURJPY 3M Vol	6.91	0.11%
ドルインデックス	96.00	▲ 0.22	EURJPY 6M Vol	7.21	0.00%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月24日	08:30	豪 ロウ豪中銀総裁 講演	-	-
	14:00	日 景気一致指数・確報	4月	102.1
	17:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	6月	97.4/94.2/100.8
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	5月	-0.05
	23:30	米 グラス連銀製造業活動	6月	-12.1

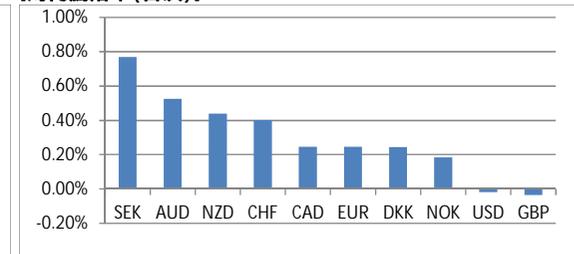
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月25日	21:45	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 新築住宅販売件数	5月	684k
	23:00	米 コンファレンス・ド・消費者信頼感	6月	131
6月26日	01:00	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	02:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	02:15	欧 ケーレECB専務理事 講演	-	-
	04:30	米 パーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.10-107.60	1.1360-1.1420	122.00-122.60

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は狭いレンジでの取引となった。後半にG20サミット及び米中首脳会談を控え様子見ムードが強まる中、ドル円は107.40を挟んで動意に欠ける値動きとなった。
 本日のドル円も狭いレンジでの取引を予想する。28日-29日にG20サミットを控え、市場は様子見ムードが漂っている。本邦で四半期末、海外勢は半期末であり実需のフローが色濃く反映されると思われる。

東京	東京時間のドル円は107.30レベルでオープン。朝方からG20を週後半に控える中、狭いレンジでの動きに終始し、動意の薄い展開となった。9時過ぎに関東地方で震度4の地震が発生し、一時107.28まで下げる場面も見られたものの、その後売りは続かず一日かけてじりじりと戻す展開。結局107.44レベルまで戻して欧州時間へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、107.44レベルでオープン。手掛かり材料に乏しい中、107.25から107.45の狭いレンジで推移。107.31レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2760でオープン。保守党党首選関連では、最有力候補のジョンソン氏が前週末にパートナーと口論、警察沙汰に。新たに人柄が争点に浮上し、ややリドを縮小している状況。市場への影響は限定的で、1.2724から1.2763のレンジで推移。1.2751でNYに渡った。(ロンドン-ルリ- 00531 444 179 北原)
ニューヨーク	早朝に「トランプ米大統領が利下げを拒んでいるFRBは頑固な子供のような」とのヘッドラインが伝わる中、上値は重く、107.31レベルでNYオープン。朝方は米金利の低下一服に、一時的にドルが買い戻され、高値107.53を付ける。しかし、その後米金利が再び低下基調に転じたことや、米6月グラス連銀製造業活動指数が予想を下回ったことから、ドル売り優勢となり、107.28まで反落。米債券市場や米株式市場も動意薄となっている中、売り一巡後は107.30近辺で小動きとなり、そのまま107.30レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、米利下げ観測が広まり、米金利がじりじりと低下する中、1.13台後半で底堅い推移となり、1.1398まで上昇し、1.1395でクローズ。朝方はドルが買い戻され、1.1380まで下落する場面もあったが、米金利の低下を受けて反発し、1.14台乗せを試す展開となる。午後は一時3月21日以来となる高値1.1404を付けるが、この水準での利益確定の売りに圧迫されたことから伸び悩み、結局、1.1398でクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小笠原・原田